

令和7年度

福岡市職員募集!



私たちは
暮らしやすいを
つくる人。

誰もが 暮らしやすいまちへ

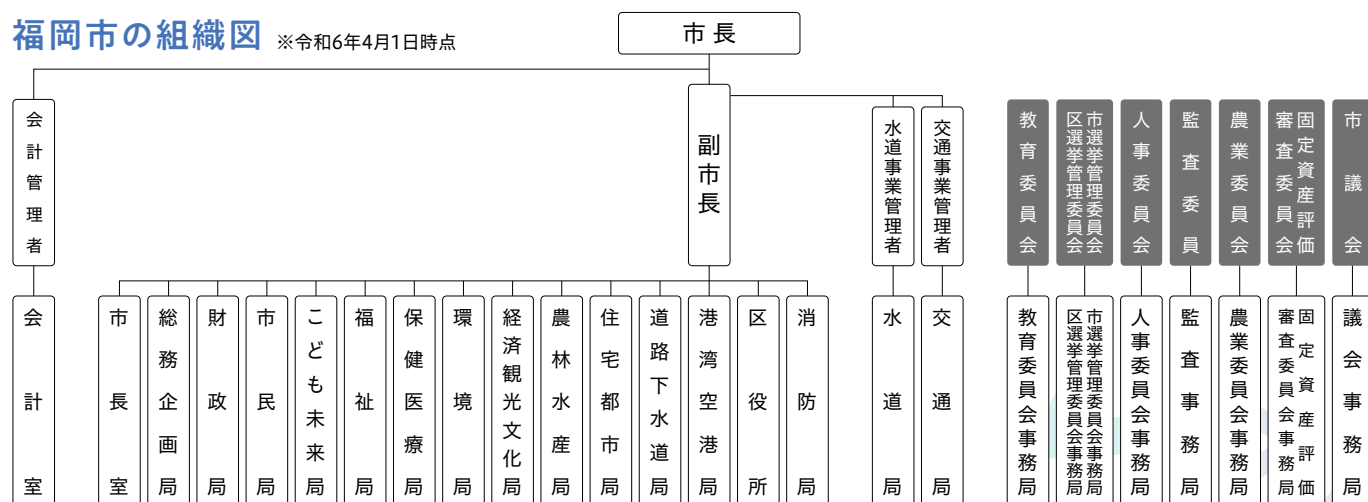
福岡市の一つひとつの仕事が

「市民の暮らしやすさ」をつくっています。

一緒に福岡市を盛り上げていきませんか？



福岡市の組織図 ※令和6年4月1日時点



市民から 信頼される人材

市民全体の奉仕者として、

- ◆市民の声に耳を傾け、市民に説明責任を果たすことができる豊かなコミュニケーション力を持っている人
- ◆市民や職場の仲間たちと信頼関係を築くことができる人
- ◆困難な状況にあっても、責任感と積極性をもって自分に課せられた仕事に取り組むことができる人

期待される職員像

市民に信頼される 公共サービスの提供者

- ◆公務員としての責任を深く自覚し、市民の立場に立った問題の解決を目指して公共サービスを提供する。
- ◆市民全体の奉仕者として、人権を尊重し、法令等を遵守して、公平で公正な行政の執行に努め、その説明責任を果たす。

市民と共働する行政の プロフェッショナル

- ◆市民の声に耳を傾け、市民とともに考え、市民の力を引き出して、豊かな市民生活と活力あるまちづくりに情熱と誇りを持って取り組む。
- ◆行政のプロフェッショナルとして、自己研鑽に努め、豊かな感性と高い専門的能力を持って、具体的な成果の達成に向けて、創造的に行動する。

チャレンジ精神 あふれる自律型職員

- ◆自らの使命(ミッション)を自覚し、たくましい心を持って、新たな課題の解決に向けて、失敗を恐れずに果敢に挑戦する。
- ◆全体的・長期的視点を持ち、組織を越えて連携し、日々事務改善に努めて、自律的に自ら担当する事務事業の効率的、効果的な実施を図る。

Message

福岡市長 高島 宗一郎

福岡市は、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」を目指して、経済的な成長と心豊かな暮らしのバランスが取れた、持続可能なまちづくりを進めています。これまでの取組みの結果、人口は165万人を超え、企業の立地や創業が進み、市税収入は過去最高を更新するなど、元気なまち、住みやすいまちとして国内外から高く評価されています。

一方で、日本は人口減少や少子高齢化が進み、様々な社会課題に直面しています。また、地球規模で気候変動が深刻化し、グリーンやインクルージョンなど重視される価値観は多様化し、テクノロジーは日進月歩で進化するなど、人々を取り巻く環境は、止まることなく変化を続けています。

元気で住みやすいまち・福岡市をさらに発展させ、次の世代に引き継いでいくためには、こうした課題と向き合い、変化に柔軟に対応しながら、様々なチャレンジを続けていく必要があります。

その点、政令指定都市である福岡市は、基礎自治体として直接市民と接する「現場」と、道府県並みの「権限」を持っており、国の規制を改革できる国家戦略特区にも指定されている、日本の中で最もチャレンジがしやすい都市です。地方から日本全体を変えていくこともでき、福岡市だけでなく、日本や社会を良くしたいという思いを実現できる都市でもあります。

福岡市そして日本の未来をより良いものにしていくために、ぜひ、私たちと一緒にチャレンジしていきましょう。



福岡市のイマ
を配信中!

福岡チャンネル

福岡市の施策・事業を
動画で分かりやすく
配信しています。



／ その他SNSはこちら ／

LINE



Instagram



Facebook



X(旧Twitter)



福岡市の魅力・特徴

通勤が便利

平日の片道通勤時間が平均36分。3大都市圏（関東・近畿・中京）と比べても短いです。また、アジア13都市の中でも第1位の短さで、毎日がストレスフリー。



We Love

FUKUOKA♡

令和6年度市政に関する意識調査によると、約98.3%が「福岡市のことが好き」と回答。他にも97.4%が「住みやすい」、93.8%が「住み続けたい」とも回答しています。福岡市民の生活に対する満足度の高さがうかがえます。



子育て支援が

手厚い!

福岡市は、令和7年度の一般会計当初予算1兆1,128億円のうち、3,210億円をこども育成費、教育費に充てており、過去最大。また、令和7年度には子育て世代を支援するための『学校給食費の無償化』がスタートする予定です。

(※令和7年3月1日時点 当初予算案)



住みたい街

ランキング1位

福岡市役所から半径5キロ圏内に福岡空港・博多駅・博多港があり、国内外へのアクセスも充実。郊外へ足を伸ばせば自然豊かな環境が整っています。



物価が安い!

福岡市は全国の政令指定都市と東京都区部を合わせた21の地域の中で、“最も物価の安い”都市。経済的にも安心して暮らせる、住みやすいまちです。



スポーツを

楽しめるまち

全国の政令指定都市の中で「スポーツのまちのイメージ」第1位の福岡市。福岡ソフトバンクホークスや、アビスパ福岡など様々なプロチームが活躍しています。



元気なまち!!

Fukuoka City

志賀島

海の中道
海浜公園

早良区役所

西区役所

西部出張所

今宿

JR筑肥線

西九州自動車道

福岡JCT

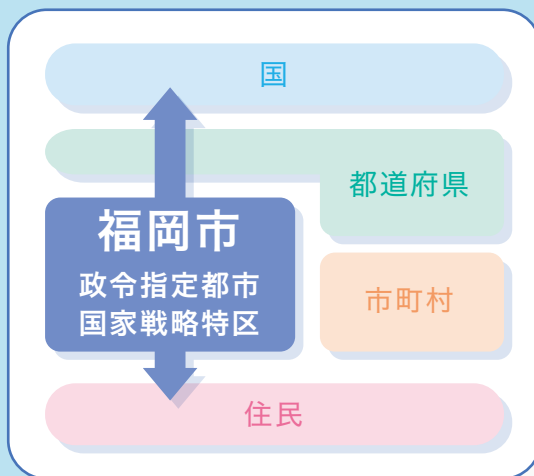
地下鉄空港線

経浜

はたらく!

日本で
1番
No.1

福岡市と他の自治体との違い



● 政令指定都市である福岡市は、直接市民と接する現場と道府県並みの権限を持ち合わせていることから、幅広いフィールドで活躍することができます。



● 国家戦略特区に指定されており、市民に一番近い立場から先進的な取組みに挑戦し、日本を変えていく環境が整っています。



● 勤務地は、原則福岡市内です。通勤時間や転勤等の負担が少なく、ライフスタイルを設計しやすいのもポイントです。



政令指定都市とは?

政令指定都市とは、地方自治法に基づき、政令で指定された人口50万以上の市のことで、道府県並みの権限を有し、健康や福祉などに関する事務を道府県に代わって行うなど、多くの特例が設けられています。

国家戦略特区に指定

国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」に指定されている福岡市では、特区を推進エンジンとして、都市の活力をさらに高めるスタートアップ都市づくりに取り組んでいます。



入部出張所

福岡市の生活を支える職員を、たっぷり紹介!

先輩職員へインタビュー!

仕事内容は職種や配属先によって異なるため、多方面から市民生活を支えるまちづくりに関わることが出来ます。あなたの力を活かせる職種を選んで、私たちと一緒に福岡のより良いミライを創りましょう。

行政事務 (行政)

市長事務部局、水道局、交通局、教育委員会などの事業・サービス全般の事務に従事します。市民の生活を幅広く支える大きな役割を担います。総合的な企画・調整をはじめ、高齢者施策や子ども施策、自然環境の保全、都市交通施策、国際交流の推進など、さまざまな仕事に携わります。



認知症になっても
安心して暮らせる
まちを目指して

津村さん
令和3年度入庁
福祉局 ユマニチュード推進部
ユマニチュード推進課

認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及に取り組んでいます。啓発イベントの運営・広報を担当し、無事に開催できた時には大きなやりがいを感じます。



相談者の悩みに
寄り添い
共に解決を目指す

宮川さん
令和3年度入庁
博多区保健福祉センター
福祉・介護保険課

高齢者や障がいを持った方の福祉に関する業務を担当しています。博多区役所では「ぬくもりの窓口」で多様な悩みや困りごとをお聴きし、複数の部署で連携して解決策を考えます。相談に来られた方からの感謝の言葉が励みになります。

行政事務 (福祉)

こども未来局、福祉局、区役所などで、子ども、高齢者、障がい者などに関する相談・指導、生活保護などの各種福祉業務に従事します。



経験を活かし
子育て支援の
人材育成に励む

土井さん
平成28年度入庁
こども未来局
こども総合相談センター
こども相談企画課

児童相談所でのケースワーカーの経験を活かし、区役所内の子育て支援課職員の研修企画や人材育成に取り組んでいます。多くの部署と関わる中で、こども家庭福祉業務に従事する職員の想いや考えに触れることが、日々の活力になっています。

行政事務 (心理)

こども未来局、福祉局、区役所などで子ども、障がい者、保護者などに対し、心理検査や面接などによる心理診断、相談・指導業務を行います。



子どもたちの
安心と笑顔のために
心に寄り添う

牧山さん
平成30年度入庁
南区保健福祉センター
子育て支援課

子どもが安心できる環境を整えるために、子どもや保護者に向けた支援を行います。不安や警戒心の強い子どもにも「あなたを大切に思っている」という気持ちで誠実に関わり続けることで思いが届き、信頼してもらえた瞬間にやりがいを感じます。

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを
公開しております！詳しくはこちらから ▶▶▶▶



学校事務

市立学校で、予算管理や物品の購入、施設の維持管理、児童・生徒の就学援助、学校徴収金の管理など、学校事務全般に関する業務に従事します。



子どもたちが
毎日過ごす
学校環境を整える

松本さん
平成26年度入庁
福岡市立玉川小学校

学校事務の業務は幅広く、主に予算管理や教材整備、児童・生徒の就学事務や学校徴収金業務、職員の福利厚生や運営会議への参加などがあります。学校の特色を把握し、環境を整えることで、子どもたちの喜ぶ姿を見られることがやりがいです。

土木

道路下水道局、住宅都市局、港湾空港局、水道局などで、上下水道や道路等の計画、設計・監督、維持管理や都市計画、交通対策等を行います。



河川の氾濫を
未然に防ぎ
市民の安全を守る

堂原さん
平成29年度入庁
道路下水道局 計画部
河川計画課

過去の浸水被害など様々な視点を持ち、河川や治水池に関する整備や維持管理の計画立案、予算の調整業務を行っています。大規模洪水などの大きな被害を未然に防げるなど、市民の安全を守ることに貢献できる仕事に魅力を感じています。

建築

財政局、住宅都市局、道路下水道局などで、市有建築物の建設・維持管理や都市計画、まちづくり、用地買収、建築指導などの業務に従事します。



施設の改修・修繕で
子どもたちに
安全な学校生活を

佐藤さん
平成31年度入庁
教育委員会 教育環境部
施設課

学校施設における改修工事の調整を行っています。改修を行う学校の担当者や、工事を行う事業者と協議し、工事の予算・期間などを決定します。改修が終了した学校から、施設が利用しやすくなったという声をいただいた時に喜びを実感します。

電気

環境局、道路下水道局、水道局、交通局などで、環境、上下水道、地下鉄などの施設の電気設備計画、設計・監督、維持管理などを行います。



福岡市の
未来に残る仕事に
携わる感動

明石さん
平成27年度入庁
交通局 施設部 電気課

地下鉄の通信・無線設備を担当し、防犯カメラの設置や電源装置の更新設計・監督業務を行っています。七隈線の延伸や、今後50年使用される地下鉄車両の設計協議など、福岡市に長く残るような仕事に携わることができた時には大きな感動がありました。

先輩職員へインタビュー!

機械

環境局、道路下水道局、水道局、交通局などで環境、上下水道、地下鉄などの施設の機械設備計画、設計・監督、維持管理などを行います。



市民の生活に
重要な
ライフラインを支える
百武さん
平成30年度入庁
水道局 浄水部 設備課

水道施設における機械設備の新設・更新工事の設計・監督業務を担当しています。能登半島地震の際は災害派遣活動（応急給水）に参加、現地の被害状況を目の当たりにし、水道水が市民生活に欠かせないものであることを再認識しました。

造園

住宅都市局、区役所などで、緑豊かな景観を形成するため、造園技術を通して公園緑地等の計画、設計・監督、維持管理等に従事します。



生まれ変わる
新たな植物園に
向けての挑戦
坂村さん
令和2年度入庁
住宅都市局
一人一花推進部 植物園

植物園内の管理業務や土木工事の設計・監督を担当しています。植物園は開園44年が経過し、「鑑賞型」から「参加・体験型」へ生まれ変わる途中段階にあります。植物園として初めての挑戦は変化に富んでいて面白く、大変やりがいがあります。

衛生管理 (食品)

保健医療局、環境局、道路下水道局、水道局、区役所などで安全で快適な市民生活のために、食品の安全性や生活環境の衛生の推進を行います。



福岡市の
食の安全を守る
佐々木さん
令和2年度入庁
保健医療局
保健所地域衛生部
食品安全推進課

主に食中毒対応の業務を担当しており、食中毒に関わる調査・報告や、福岡市以外の自治体との連絡調整、予防啓発のための動画制作などを行っています。市民の皆さんが安全に食を楽しんでいる姿を見ると安心し、仕事のやりがいに繋がります。



市民のために
安心と健康を
山口さん
令和5年度入庁
保健医療局
保健所地域衛生部
南衛生課

診療所や薬局などの医療施設の現地調査や、医師・看護師免許の発行対応等を行います。また薬物乱用防止に関する啓発活動や、市民の方々から寄せられる医療相談への対応も担当しています。市民の健康のために、衛生の推進に日々励んでいます。

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを
公開しております！詳しくはこちらから ▶▶▶▶



衛生管理 (環境)

保健医療局、環境局、道路下水道局、水道局、区役所などで安全で快適な市民生活のために、食品の安全性や生活環境の衛生の推進を行います。

衛生管理 (動物)

動物園等で動物の飼育管理、保護・繁殖、調査研究、環境教育の企画・普及啓発等の業務に従事します。



公害を防止し
市民の生活環境の
向上を図る

藤本さん
令和3年度入庁
環境局 環境監理部
環境保全課



動物たちの
健康で快適な生活を
模索する日々

栗原さん
令和3年度入庁
住宅都市局
一人一花推進部 動物園

市民の安全で快適な生活環境を守るために、事業場からの届出の審査や現地調査、苦情相談対応、航空機などの騒音・振動測定を行っています。自身が対応した相談案件が解決した際は、少しでも市民生活の向上に貢献ができた喜びを実感します。

動物の飼育管理や獣舎の環境整備、園内ガイドなどを行っています。動物が健康に、快適に過ごせるよう日々模索することが楽しく、考えて工夫したことに動物が反応してくれた時や、動物のためにできることが増えた時は達成感を感じます。

消防吏員

消防局などで火災、救急及び救助といった有事の緊急活動はもちろん、「火災予防運動」などの防災意識の啓発も行います。



多くの市民の
命と健康を守るために
最良の判断を

日高さん
平成27年度入庁
消防局 東消防署 警備課
箱崎出張所(第2)



火災を未然に
防ぐことで
市民生活の安全を確保

篠崎さん
平成23年度入庁
消防局 予防部 指導課

けがや急病などの要請に対し、救急車で出動しています。多くの現場を経験しましたが、1つとして同じ現場はなく、状況に応じて最良の判断を行う必要があります。より多くの市民の命と健康を守ることができる救急救命士になることが目標です。

火薬類・高圧ガス・液化石油ガスの規制事務を担当しています。事業所からの事前相談や、各種届出の受付、審査、現地の立入検査などを行い、市民生活の安全を確保します。仕事と子育ての両立に理解とバックアップがある職場環境も魅力的です。

先輩職員へインタビュー!

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを公開しております! 詳しくはこちらから >>>>



保健師

保健医療局、福祉局、区役所などで保健・福祉・医療・地域のネットワークづくりや、住民に向けた家庭訪問・健康教育・健康相談などを行います。



ICTを
活用した
健康づくりの
推進に
チャレンジ

深村さん
平成29年度入庁

早良区保健福祉センター
地域保健福祉課

地域と連携して、赤ちゃんから高齢者までの健康づくりに取り組んでいます。福岡市ではICTを取り入れた保健事業にも力を入れており、健康講座をオンラインで配信するなど、新しい取り組みにも部署の仲間と共に積極的に挑戦しています。

保育士

市立保育所、区役所などで子どもの保育に関する業務や子育てに関する相談などの業務を行います。



子どもたちの
日々の成長を
見守る喜び

高田さん
令和2年度入庁

こども未来局 子育て支援部
指導監査課 千代保育所

保育士として0歳児のクラスを担当しています。食事や着替え、睡眠など生活面の介助をしたり、一人一人の月齢に合わせた遊びを楽しんだりしています。少しずつ言葉のやりとりができるようになったり、歩けるようになったりと、日々の成長をそばで見守ることができる喜びがあります。

獣医師

保健医療局、住宅都市局、区役所などで動物愛護管理等の業務や、環境・食品といった生活の安全・衛生を守り、向上させる業務に従事します。



動物愛護の普及や
くらしの安全に
貢献

小杉さん
平成30年度入庁

保健医療局 生活衛生部
生活衛生課

動物愛護・適正飼育の普及啓発や、犬猫譲渡の推進のための施策に取り組み、国や県との調整、予算の確保などを行っています。福岡市では野良猫の不妊・去勢手術の支援なども実施しており、獣医師職として様々な業務に携わることができます。

運輸業務 従事者 (地下鉄職員)

地下鉄で駅務員としてお客様への案内、管理等に従事します。一定期間の業務経験を経て、乗務員(運転業務)や事務職への登用制度があります。



お客様との
コミュニケーションが
成長の糧に

福本さん
令和4年度入庁

交通局 営業部 駅務サービス課

窓口業務や、身体の不自由な方のお手伝い、急病のお客様の救急対応などを行っています。海外のお客様も多く、様々な方とのコミュニケーションの中で、思いがうまく伝わった時や、新たな視点を発見できた時には大変嬉しく、成長に繋がります。

係長からのメッセージ Message

福岡市の魅力や住みやすさを、ホームページやSNS、各種メディアを活用し、国内外に発信する業務を行っています。福岡市には想像以上に様々な業務があり、それぞれに意義ややりがいがあります。自分の進む道や可能性が広がる魅力的な仕事です。

内田さん | 平成20年度入庁 市長室広報戦略室 広報戦略課 主査(シティプロモーション担当)

自分の進む道や
可能性を広げる
魅力的な仕事



社会人経験者活躍中!

【令和7年度募集区分】
行政(一般・ICT・福祉)
土木、建築、電気、機械、造園

機械



Q.前職と転職のきっかけ

前職では空調・衛生設備の設計を行っていました。業務で福岡市の施設に携わる機会があり、完成した施設を市民の方々が利用される姿を見て、公務の魅力を感じたのがきっかけです。

Q.現在の仕事とやりがい

現在は、道路下水道局で、下水処理施設の機械設備工事の設計や監督を担当しています。扱う機器は福岡市の下水インフラを支える重要機器のため、日々責任感を持って業務に取り組んでいます。設置した機器が下水処理のシステムの一つとして、正常に動作している様子を確認できた際に達成感とやりがいを感じます。

建築



Q.前職と転職のきっかけ

前職では建物の耐震性、安全性のための建築構造設計を行っていました。出身地である福岡市のために仕事をしたいという思いと、福岡市に永住したいという気持ちから転職を決めました。

Q.現在の仕事とやりがい

現在は都心創生課で、「天神ビッグバン」により進行する、天神地区開発計画の総合的な調整や、そのベースとなる市独自の制度である「都心部機能更新誘導方策」の運用を行っています。通勤の際に日々変化していく天神の風景を見ると、自分もその一端を担っているという実感が湧き、やりがいを感じます。

行政 (ICT)



Q.前職と転職のきっかけ

前職は、社内システムエンジニアとして、メーカーで勤務していました。福岡市のICT枠であれば今までの経験を幅広い分野で活かせると思い転職しました。

Q.現在の仕事とやりがい

前職の知識と経験を活かし、現在は新しく導入した業務システムの運用や、機能改善を担当しています。また、水道局内で料金システムの管理や、システム利用者と事業者との調整や保守も行っています。利用者の困りごとを解消できた時にやりがいを実感しています。

行政 (一般)



Q.入庁して8年、これまでの経歴

前 職：関東でシステムエンジニア
平成29年：入庁 市民局防災危機管理部防災危機管理課
令和2年：異動 総務企画局企画調整部企画課(スマートシティ担当)
令和3年：昇任 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局
令和5年：異動 総務企画局企画調整部企画課(総合計画担当)

Q.現在の仕事とやりがい

現在は「ふくおかポイント」という事業の構築・実証を担当しています。この事業は、防犯パトロールや地域清掃などのボランティア活動にポイントを付与し、地域コミュニティの支援や活性化につなげることを目的としています。試行錯誤を重ねながら、新しい仕組みを社会に取り入れていく過程に大きなやりがいを感じます。

職場トレーナー制度

「職場トレーナー」とは？

年齢の近い先輩職員が「職場トレーナー」となり、仕事のサポートを行います。気軽に質問や相談ができる職場トレーナーは、新規採用職員にとって心強い存在です。

ある1日のスケジュール

宮本さん

- 8:45
出勤、メールチェック
- 9:30
書類作成、電話対応
- 13:00
昼休み
- 14:00
イベントに向けた業者との打ち合わせ
- 15:00
係会議、資料作成
- 17:30
退庁

東さん

- 9:15
出勤、メールチェック、回覧チェック
- 10:00
書類作成、電話対応
- 12:00
昼休み
- 13:00
イベントの物品、資料作成
- 15:00
係会議、資料作成
- 18:00
退庁

行政事務 | 先輩トレーナー

宮本さん 平成30年度入庁

中央区役所 総務部 企画振興課

Q.現在の業務を教えてください

宮本 | 青少年の健全育成・非行防止等に関わる取り組みの支援や、地域と協力して行うイベントの企画・運営などを担当しています。後輩の担当業務であるイベントの指導や意見交換も行います。

東 | 「男女共同参画社会」の実現を目指して活動する地域団体の支援として、会議や研修の準備を担当しています。また「美術作品展」というイベントの企画・準備・運営なども行っています。

Q.仕事のやりがいや魅力をどこに感じますか？

宮本 | 自らが携わったイベントの実施後に、イベントに参加していただいた方の笑顔を見ることができると、やりがいを感じます。また、地域の皆さんが求めているものや、自分自身が福岡市のためにやってみたいことを企画し、実行に移せることが、この仕事の魅力です。

東 | 頑張った結果が、市民の方の反応でダイレクトに伝わってくることが一番の魅力です。市民の方に役立つ情報を届けることができた時や、笑顔を見ることができると喜びを感じます。

Q.職場の環境や雰囲気はいかがですか？

宮本 | 日頃から何でも話しやすい雰囲気づくりを心掛けています。また定期的にミーティングを開催し、職員それぞれの業務を把握することで、一人に仕事が偏らないよう協力体制を整えています。

東 | 和やかな雰囲気職場です。先輩職員だけでなく、係長や課長、時には部長や区長とも楽しく会話できる環境です。困った時にはいつも部署の皆さんが協力して下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。

Q.先輩から後輩へ、後輩から先輩へ、それぞれどんなことを伝えたいですか？

宮本 | 東さんの柔軟な発想と、それを実現する突破力は一人の職員として尊敬し、自慢の後輩です。これからも、人と人とのつながりを大切に、懸命に仕事に取り組んでいきましょう！

東 | 不安な時には必ず相談に乗っていただき、解決策と一緒に考えてくださることが本当に心強いです。毎日楽しく仕事に励めるのは宮本さんのおかげです。今後も沢山学ばせていただきます！

行政事務 | 後輩(新規採用職員)

東さん 令和6年度入庁

中央区役所 総務部 企画振興課

職員研修制度



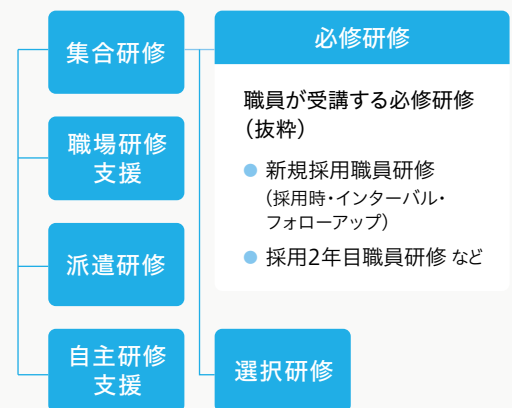
自ら考え、自らチャレンジする
職員へのステップアップをサポート！

[詳しくはこちら](#)

職員研修

福岡市では「自ら考え、自らチャレンジする職員」の育成を目指し、職員の能力や専門性の向上を支援するため、様々な職員研修を実施しています。

採用時・昇任時など、それぞれの段階において求められる能力・スキル等を身に付けるための必修研修や、自発的な能力向上の機会として希望者が受講できる選択研修などのメニューがあります。

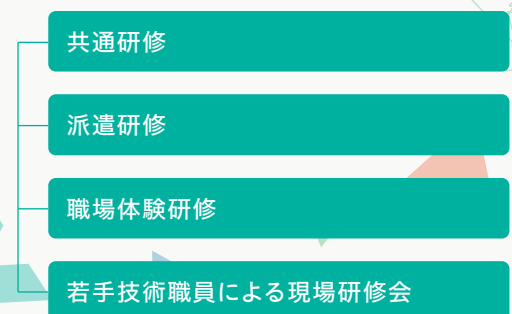


技術職研修

より専門性の高い技術職員を育成するため、土木・建築・電気・機械・造園・衛生管理等の技術職員を対象に、様々な研修を実施・支援しています。

技術職員が携わる業務に共通して必要となる基礎知識を身に付ける共通研修や国や県などの研修機関で特定分野の専門知識を学ぶ派遣研修など、研修メニューを幅広く準備しています。

さらに、他の職場の業務を体験できる職場体験研修や、同世代の若手技術職員同士による現場研修会など特色ある研修も行っています。

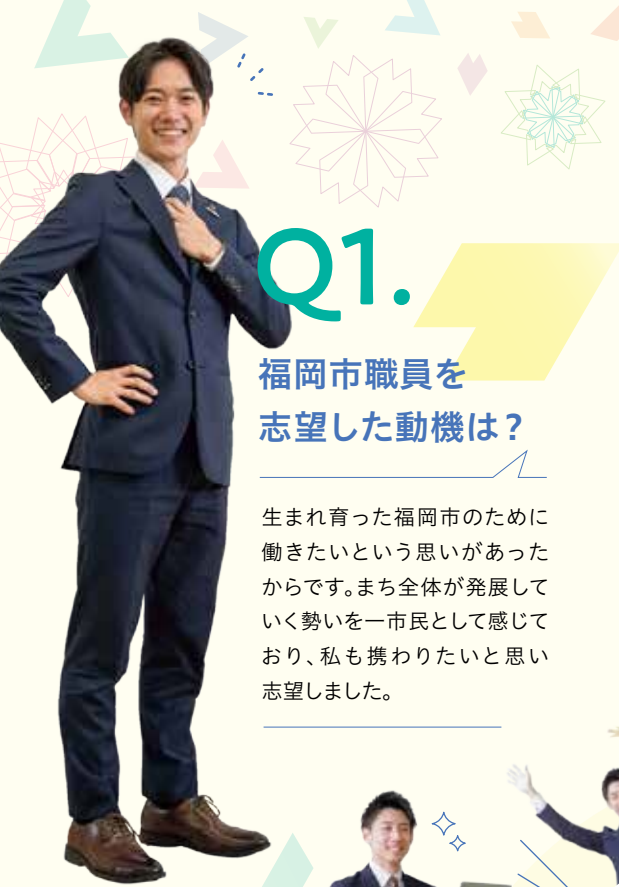


Q.福岡市職員を目指す人へのメッセージをお願いします

宮本 | 福岡市には165万人もの市民の方々が暮らしています。私たちの仕事はその165万人、一人ひとりの生活を支え、豊かにするという大きな使命を担っています。ぜひ私たちと一緒に、福岡市職員として様々な課題を共に考え、共にチャレンジしていきましょう！

東 | 福岡市には想像以上に多種多様な仕事があります。先輩職員の皆さんが基礎的なことから仕事を教えてくださるため、安心して働ける環境が整っています。ぜひ皆さんの入庁をお待ちしています！





Q1.

福岡市職員を 志望した動機は？

生まれ育った福岡市のために働きたいという思いがあったからです。まち全体が発展していく勢いを一市民として感じており、私も携わりたいと思い志望しました。

Q2.

入庁してみて 感じたことは？

入庁前は職場の雰囲気や仕事内容が分からず不安が大きかったですが、実際に入庁すると、分からないことは丁寧に教えてくださる先輩方ばかりで安心しました。

Q3.

職場の雰囲気は どんな感じ？

年齢が近い職員が多く、互いに教えあえる環境にあります。また、だれか困ったら助け合える職場だと思います。



Q4.

プライベートの 時間はどう 過ごしていますか？

家族や友人と出かけることが多いです。福岡市は海も山も身近にあるので、遠出しなくても自然と触れ合うことができ、休みの日も充実しています。



若手職員の

ホンネ

interview

福岡市役所で活躍している若手職員に
率直な意見をお聞きました！

Q5.

福岡市役所の オススメポイントは？

職員間の交流の場もあり、たくさんの人と出会えることが魅力だと感じています。また、ライフステージに応じた柔軟な働き方ができることも良い点だと思います。



Q8.

福岡市職員を 目指す人へ メッセージを お願いします。

市民の生活を支える、とてもやりがいのある仕事です！福岡市の更なる発展のために、一緒にチャレンジしていきましょう！



Q7.

今後の キャリア形成について 考えていることは？

幅広い分野の業務に携わり、経験を積んでいく中で、状況に応じた柔軟な対応力が身に付くよう、日々成長していきたいです。そのためにも、常に自分で考え、業務に取り組む姿勢を忘れずにいたいと思います。



Q6.

働くうえで大切に していることは？

チームワーク、協調性を大切にしています。日頃からコミュニケーションを大事にすることで、些細なことでも周りに相談しやすくなると感じています。



福岡市役所の働き方

ワーク・ライフ・バランスの推進

ワーク・ライフ・バランスを推進するため、産前産後休暇や育児休業のほか、育児短時間勤務、子の看護等休暇など、子育て支援のための制度を設けています。

また、「福岡市特定事業主行動計画」を策定し、育児休業や年次有給休暇などについて職員の取得数値目標を設定したり、毎週水曜日のほか、毎月「1～7日(い～な)ふくおか・子ども週間」を定時退庁日とするなど、様々な職場環境の整備を行っています。

加えて、勤務の終わってから翌日の勤務開始までに11時間の休息時間を確保する「勤務間インターバル」や、始業時刻を前後2時間の範囲で変更できる早出遅出勤務制度や在宅勤務制度など、柔軟な働き方にも取り組んでいます。

職員の声

※令和6年度調査結果

職場のワークライフバランスがとれていると考える職員

72.7%

メリハリのある働き方を意識している職員

89.0%

女性の管理職

※令和6年5月1日時点

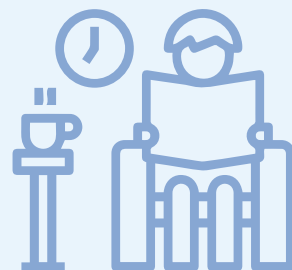
20.1%



平均年次有給休暇取得日数

※令和5年度実績

17.4日



男性職員の育児休業取得率

※令和5年度実績

子どもが生まれた男性職員の
育児休業取得率

97.4%

都道府県、
政令指定
都市で1位!



男性職員の出産・
育児支援休業取得率

88.1%



働き方DXの推進

業務の効率化や生産性の向上を図るため、次世代型の市役所にアップグレードすることをめざした働き方DXに取り組んでいます。

テレワークの拡充

出張時や外勤時のモバイル勤務や在宅勤務などのテレワークを柔軟に行える環境の整備、拡充に取り組んでいます。

クラウドサービスの活用

TeamsをはじめとしたMicrosoft365やkintoneなどクラウドサービスを活用した働き方を推進しています。



勤務条件・待遇

配属先

新規採用職員は、多くの人が、市民と接する部署等に配属されます。できるだけいろいろな仕事を経験してもらうため、局・区(消防吏員は、消防本部・消防署)にわたる人事異動を行っています。

休日・勤務時間

休日は土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日、年末・年始です。勤務時間は原則として午前8時45分から午後5時30分までです。

※消防吏員など、交替制勤務に従事する職員は、休日が異なります。

福利厚生

病気やけが・出産・結婚などのときに給付を行う事業や健康診断の実施、生活や住宅取得などのための各種貸付、余暇活動の支援事業などを行っています。

給与・諸手当

右の表は新卒者を例にとった給与月額(給料+地域手当)です。このほかに条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(ボーナス)などが支給されます。

※上位の学歴や経験年数を有する人は、一定の基準により加算されることがあります。

昇任

行政事務・行政技術の場合



消防吏員の場合



採用時給与月額

※令和6年4月1日現在

上級(大学卒業程度)	242,000円
中級(短大卒業程度)	220,770円
初級(高校卒業程度)	206,800円
消防吏員A(大学卒業程度)	248,380円
消防吏員B(高校卒業程度)	222,420円
獣医師	251,900円
保健師(大学卒業の場合)	246,620円
保育士(短大(2年)卒業の場合)	220,770円

令和7年度 職員募集予定

※募集区分・受験資格・日程等については予定であり、変更になることがあります。
詳しくは各試験の募集案内やホームページ等で確認してください。



主な募集区分				年齢要件 (採用時年齢)	申込受付 ※募集案内も同日公開	第1次試験日 (会場等)	最終合格者 発表		
上級	先行枠	行政事務	行政 (※旧特別枠)	22～29歳	3月3日(月)～ 3月18日(火)	教養試験 4月1日(火)～4月13日(日) 〔全国のテストセンター等〕 専門試験(※技術のみ) 4月27日(日)〔福岡市内〕	6月中旬		
		行政技術	土木・建築 電気・機械						
	一般枠	行政事務	行政	22～29歳	4月24日(木)～ 5月16日(金)	6月15日(日) 〔福岡市内・東京都内〕	8月上旬～ 9月上旬		
		行政技術	土木・建築 電気・機械						
	その他	行政事務	福祉・心理						
		行政技術	造園 衛生管理等						
	獣医師			～35歳					
	保健師			～30歳					
	消防吏員A (大学卒業程度)	選択制	一般方式	22～29歳				5月27日(火)～ 6月15日(日) 〔全国のテストセンター等〕	
			SPI方式						
社会人経験者	行政(一般・ICT・福祉) 土木・建築・電気・機械・造園		30～61歳	4月24日(木)～ 5月16日(金)				5月27日(火)～ 6月17日(火) 〔全国のテストセンター等〕	10月下旬
中級	行政事務・学校事務		20～24歳	7月24日(木)～ 8月15日(金)				9月28日(日) 〔福岡市内〕	10月下旬～ 12月中旬
初級	行政事務・学校事務		18～22歳						
	行政技術	土木・建築 電気・機械	18～25歳						
			18～24歳						
消防吏員B(高校卒業程度)			18～24歳						
保育士			～25歳						
運輸業務従事者(地下鉄職員)			18～29歳						
障がいのある人を対象とする職			行政事務 学校事務	18～45歳	8月25日(月)～ 9月12日(金)	10月19日(日) 〔福岡市内〕	12月中旬		

※上級行政事務(行政(一般枠))、中級・初級の行政事務・学校事務及び障がいのある人を対象とする職は、点字による受験が可能です。(福岡会場のみ)
※募集区分によっては、免許・資格要件、職務経験等の要件があります。

※消防吏員以外の全ての区分で、日本国籍を有しない人も受験することができます。
(詳しくは募集案内で確認してください。)
※就職氷河期世代対象試験は令和6年度で終了しました。

令和7年度の主な変更点

上級行政技術(土木・建築・電気・機械)に「先行枠」を新設

- 教養試験はSPI3(基礎能力検査) ●論文試験はありません
- 6月中旬に最終合格者を発表

消防吏員Aの教養試験にSPI3を導入

- 教養試験は一般方式(従来の教養試験)とSPI方式の選択制
※教養試験以外は、一般方式・SPI方式の試験内容は同じ

初級区分の作文試験の実施時期の変更

- 初級行政事務・学校事務の作文試験を9月に実施する第1次試験(教養試験)と同日に実施します。

社会人経験者採用選考の拡充

- 「造園」区分の新設
受験資格:30～61歳(令和8年4月1日採用時年齢)
造園関係業務に従事した職務経験が直近8年中5年以上
(公園や緑地、街路樹その他造園工事の設計、施工管理、計画策定など)
- 受験資格の要件緩和
職務経験として通算できる就業の勤務時間を
週30時間以上→全区分 週27時間以上に緩和

問合せ先

福岡市人事委員会事務局任用課

☎092-711-4687

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所議会棟5階 FAX 092-733-5866

【発行】令和7年3月 福岡市人事委員会事務局

再生紙を使用しています。